

令和4年度

9月補正予算説明資料

(第2冊)

財務部



## 目 次

1. 予算の概要 .....	2
(1) 会計別総括 .....	2
2. 歳入の状況（一般会計） .....	4
(1) 歳入の内訳 .....	4
3. 歳出の状況（一般会計） .....	6
(1) 目的別歳出の状況 .....	6
(2) 性質別歳出の状況 .....	8
4. 補正事業の概要 .....	10
(1) 総務費 .....	10
(2) 民生費 .....	11
(3) 衛生費 .....	12
(4) 農林水産業費 .....	14
(5) 土木費 .....	15
(6) 教育費 .....	18
(7) 特別会計 .....	20

※補正事業の概要における事業費及び財源内訳欄の単位は千円

# 1. 予算の概要

## (1) 会計別総括

会 計 区 分		令 和 4 年 度		
		当初予算額	これまでの補正額	
一 般 会 計		161,366,000	6,244,346	
特 別 会 計	北部第二(三地区)土地区画整理事業費	2,732,390		
	墓 園 事 業 費	600,117		
	国 民 健 康 保 険 事 業 費	38,663,961		
	湘 南 台 駐 車 場 事 業 費	0		
	介 護 保 険 事 業 費	31,816,763		
	後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	7,014,271		
	小 計	80,827,502		
	公 営 企 業 会 計	下 水 道 事 業 費	19,857,442	
	市 民 病 院 事 業	24,084,899	84,102	
	小 計	43,942,341	84,102	
	計	124,769,843	84,102	
合 計		286,135,843	6,328,448	

※これまでの補正額は、補正予算第1号から第5号までの合計

※9月補正額は、補正予算第6号

(単位 千円)

9月補正額	計 (A)	令和3年度		前年度対比 (A) / (B) %
		当初予算額 (B)	比較 (A) - (B)	
93,136	167,703,482	156,268,000	11,435,482	107.3
	2,732,390	2,570,821	161,569	106.3
	600,117	630,355	△ 30,238	95.2
5,400	38,669,361	38,061,874	607,487	101.6
	0	26,243	△ 26,243	0.0
	31,816,763	30,339,205	1,477,558	104.9
	7,014,271	6,577,432	436,839	106.6
5,400	80,832,902	78,205,930	2,626,972	103.4
	19,857,442	19,937,416	△ 79,974	99.6
	24,169,001	23,370,646	798,355	103.4
	44,026,443	43,308,062	718,381	101.7
5,400	124,859,345	121,513,992	3,345,353	102.8
98,536	292,562,827	277,781,992	14,780,835	105.3

## 2. 歳入の状況（一般会計）

### （1）歳入の内訳

区 分		令和4年度				
		当初予算額	これまでの補正額	9月補正額	計(A)	
自主財源	市 税	81,106,000			81,106,000	
	分担金及び負担金	1,099,390			1,099,390	
	使用料及び手数料	3,574,085			3,574,085	
	財産収入	1,193,954			1,193,954	
	寄付金	484,574			484,574	
	繰入金	5,551,610	8,192	6,510	5,566,312	
	繰越金	2,000,000	823,658	28,808	2,852,466	
	諸収入	3,619,966	5,800		3,625,766	
	計	98,629,579	837,650	35,318	99,502,547	
	依存財源	地方譲与税	828,961			828,961
		利子割交付金	39,000			39,000
		配当割交付金	429,000			429,000
		株式等譲渡所得割交付金	653,000			653,000
		法人事業税交付金	550,000			550,000
地方消費税交付金		10,250,000			10,250,000	
ゴルフ場利用税交付金		14,000			14,000	
環境性能割交付金		216,000			216,000	
地方特例交付金		575,000			575,000	
地方交付税		10,000			10,000	
交通安全対策特別交付金		54,000			54,000	
国庫支出金		29,192,395	4,583,168	13,618	33,789,181	
県支出金		10,920,365	604,828	14,100	11,539,293	
市債		9,004,700	218,700	30,100	9,253,500	
計	62,736,421	5,406,696	57,818	68,200,935		
合 計	161,366,000	6,244,346	93,136	167,703,482		

※これまでの補正額は、補正予算第1号から第5号までの合計

※9月補正額は、補正予算第6号

(単位 千円)

構成比 %	令和3年度		比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	当初予算額 (B)	構成比 %		
48.4	77,879,000	49.8	3,227,000	104.1
0.7	1,093,048	0.7	6,342	100.6
2.1	3,576,666	2.3	△ 2,581	99.9
0.7	1,308,040	0.8	△ 114,086	91.3
0.3	453,891	0.3	30,683	106.8
3.3	7,682,111	4.9	△ 2,115,799	72.5
1.7	2,000,000	1.3	852,466	142.6
2.2	3,883,522	2.5	△ 257,756	93.4
59.4	97,876,278	62.6	1,626,269	101.7
0.5	731,288	0.5	97,673	113.4
0.0	50,000	0.0	△ 11,000	78.0
0.3	394,000	0.2	35,000	108.9
0.4	441,000	0.3	212,000	148.1
0.3	422,000	0.3	128,000	130.3
6.1	8,600,000	5.5	1,650,000	119.2
0.0	15,000	0.0	△ 1,000	93.3
0.1	102,000	0.1	114,000	211.8
0.3	869,000	0.6	△ 294,000	66.2
0.0	10,000	0.0	0	100.0
0.0	54,000	0.0	0	100.0
20.2	28,370,907	18.2	5,418,274	119.1
6.9	10,373,827	6.6	1,165,466	111.2
5.5	7,958,700	5.1	1,294,800	116.3
40.6	58,391,722	37.4	9,809,213	116.8
100.0	156,268,000	100.0	11,435,482	107.3

### 3. 歳出の状況（一般会計）

#### （1） 目的別歳出の状況

区 分	令 和 4 年 度			
	当初予算額	これまでの 補正額	9月補正額	計 (A)
議 会 費	694,165			694,165
総 務 費	15,523,521	666,562		16,190,083
環 境 保 全 費	1,747,759	16,420		1,764,179
民 生 費	72,150,996	2,109,795	38,361	74,299,152
衛 生 費	21,378,646	2,304,569	12,450	23,695,665
労 働 費	419,475			419,475
農 林 水 産 業 費	445,358	257,663	1,500	704,521
商 工 費	1,760,019	457,300		2,217,319
土 木 費	16,765,746	38,170	38,492	16,842,408
消 防 費	6,077,374	2,517		6,079,891
教 育 費	14,998,204	391,350	2,333	15,391,887
公 債 費	9,304,737			9,304,737
予 備 費	100,000			100,000
合 計	161,366,000	6,244,346	93,136	167,703,482

※これまでの補正額は、補正予算第1号から第5号までの合計

※9月補正額は、補正予算第6号



(単位 千円)

構成比 %	令和3年度		比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	当初予算額 (B)	構成比 %		
0.4	688,098	0.4	6,067	100.9
9.7	16,961,943	10.9	△ 771,860	95.4
1.1	1,401,185	0.9	362,994	125.9
44.3	69,851,692	44.7	4,447,460	106.4
14.1	21,975,359	14.1	1,720,306	107.8
0.3	437,462	0.3	△ 17,987	95.9
0.4	601,390	0.4	103,131	117.1
1.3	1,913,905	1.2	303,414	115.9
10.0	14,208,064	9.1	2,634,344	118.5
3.6	5,078,976	3.2	1,000,915	119.7
9.2	13,803,244	8.8	1,588,643	111.5
5.5	9,146,682	5.9	158,055	101.7
0.1	200,000	0.1	△ 100,000	50.0
100.0	156,268,000	100.0	11,435,482	107.3

## (2) 性質別歳出の状況

区 分		令 和 4 年 度			
		当初予算額	これまでの 補正額	9月補正額	計 (A)
消 費 的 経 費	人 件 費	29,058,414	1,650	295	29,060,359
	物 件 費	28,147,864	2,153,823	10,288	30,311,975
	維持補修費	1,151,780	47,170		1,198,950
	扶 助 費	49,203,114	223,019		49,426,133
	補 助 費 等	12,555,602	3,468,419	5,700	16,029,721
	計	120,116,774	5,894,081	16,283	126,027,138
投 資 的 経 費	補 助 事 業 費	9,610,176	344,116	37,800	9,992,092
	単 独 事 業 費	6,049,198	6,149	39,053	6,094,400
	計	15,659,374	350,265	76,853	16,086,492
	公 債 費	9,304,178			9,304,178
	繰 出 金	14,188,220			14,188,220
	そ の 他	2,097,454			2,097,454
	合 計	161,366,000	6,244,346	93,136	167,703,482

※これまでの補正額は、補正予算第1号から第5号までの合計

※9月補正額は、補正予算第6号

(単位 千円)

構成比 %	令和3年度		比較 (A) - (B)	前年度対比 (A) / (B) %
	当初予算額 (B)	構成比 %		
17.3	28,689,283	18.4	371,076	101.3
18.1	26,273,470	16.8	4,038,505	115.4
0.7	1,110,216	0.7	88,734	108.0
29.5	48,172,053	30.8	1,254,080	102.6
9.6	12,020,927	7.7	4,008,794	133.3
75.2	116,265,949	74.4	9,761,189	108.4
6.0	9,782,547	6.3	209,545	102.1
3.6	5,311,876	3.4	782,524	114.7
9.6	15,094,423	9.7	992,069	106.6
5.5	9,146,123	5.9	158,055	101.7
8.5	13,500,105	8.6	688,115	105.1
1.2	2,261,400	1.4	△ 163,946	92.8
100.0	156,268,000	100.0	11,435,482	107.3

## 4. 補正事業の概要

### 総務費

事業名	防災設備等整備事業費					
予算科目	款 2 項 7 目 2 細目 01 説明 05			防災政策課		
指針体系コード	1-1-11	まちづくりテーマ	安全で安心な暮らしを築く			
		重点施策名	災害対策の充実			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額						
補正額		<b>債務負担行為の設定</b>				
補正後の額						

#### 【補正事業概要】

片瀬海岸3丁目の区域については、藤沢市津波避難計画において、近隣に津波避難ビル等が少なく長距離避難が必要な地域に位置付けられており、当該区域住民等の避難先確保が喫緊の課題とされている。

このため、区域住民全体の迅速かつ確実な避難の実現を図るため、新たな津波避難施設を早急に整備する必要があることから、この施設整備に伴う基本設計及び実施設計の業務委託を実施する。令和6年2月の完了をめざして業務を実施するため、債務負担行為を設定する。

#### 1. 委託料【債務負担行為の設定】 (17,600千円)

- ・ (仮称)片瀬海岸3丁目9番先津波避難施設整備事業基本・実施設計委託料  
津波避難施設の整備にあたり、基本構想の策定及び地質等調査の委託状況や地域住民の意見等を確認した上で、基本設計及び実施設計を行う。

委託期間 令和4年11月～令和6年2月 (予定)



避難施設イメージ (静岡市HPから引用)

民生費

事業名	市立保育所整備費					
予算科目	款 4 項 2 目 2 細目 01 説明 02			子育て企画課・保育課		
指針体系コード	3-2-21	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	子どもの健やかな成長に向けた支援の充実			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額						
補正額	<b>債務負担行為の設定</b>					
補正後の額						

【補正事業概要】

市立保育所の再整備を行い、公共施設の安全性の確保や継続した保育需要への対応を図るため、鶴沼保育園等再整備事業に係る債務負担行為を設定する。

1. 鶴沼保育園等再整備事業【債務負担行為の設定】 ( 990,000 千円)

鶴沼保育園については、建設から55年以上が経過しており、施設の安全性の確保及び保育需要への対応を図るため、次のスケジュールに沿って再整備を実施する。

再整備については、「設計・施工一括リース方式」により行う。

令和3年度			令和4年度												令和5年度												令和6年度														
11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
公募型 プロポーザル			設計・施工一括リース方式																																				供用開始		

- ・リース期間 令和6年度～令和16年度（10年間）  
リース期間後の建物は市に無償譲渡され、引き続き鶴沼保育園として運営する。

民生費

事業名	放課後児童クラブ整備事業費					
予算科目	款 4 項 2 目 3 細目 07 説明 03			青少年課		
指針体系コード	3-2-61	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	子どもの健やかな成長に向けた支援の充実			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	80,614	333	333	60,800	15,265	3,883
補正額	38,361	12,600	12,600	0	0	13,161
補正後の額	118,975	12,933	12,933	60,800	15,265	17,044
特定財源の内訳	(国庫支出金)	子ども・子育て支援交付金				12,600
	(県支出金)	子ども・子育て支援交付金				12,600

【補正事業概要】

第2期藤沢市放課後児童クラブ整備計画に基づいて、公募選定事業者が実施する放課後児童クラブの新設整備に対し、費用の一部を負担する。

また、(公財)藤沢市みらい創造財団が運営を行っている放課後児童クラブについて、他事業者へ運営を移管する整備に係る費用の一部を負担する。

1. 公募選定事業者による放課後児童クラブの新設整備 25,574 千円

小学校区	定員	事業者	開所予定
村岡	60人	(一社) えびっこ学童クラブ	令和5年4月
大道	60人	シャムーズ(株)	令和5年4月

2. 既存クラブの移管整備 12,787 千円

小学校区	クラブ名	移管先事業者	移管予定
亀井野	かめの子	(社福) 葵福社会	令和5年4月

衛生費

事業名	公衆便所整備費					
予算科目	款 5 項 1 目 3 細目 03 説明 01			環境総務課		
指針体系コード		まちづくりテーマ				
		重点施策名				
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	0					0
補正額	5,940					5,940
補正後の額	5,940					5,940

【補正事業概要】

小田急電鉄(株)から無償で借地している藤沢駅南口公衆便所用地(敷地約47㎡、建物約31㎡)について、藤沢駅自由通路拡幅及び駅舎改良事業に伴い、返還の申出があったため、藤沢駅南口公衆便所を撤去する必要性が生じた。

小田急側との調整により、市側で解体業務の設計を行うこととなり、また令和5年度の早い時期での返還を求められたため、解体業務の設計に必要となるFEM解析(小田急線の軌道に対する影響調査)を行う。

なお、駅舎完成後は、駅舎1階部分に公衆便所を設置する。

1. 藤沢駅南口公衆便所撤去に伴うFEM解析委託 5,940 千円

衛生費

事業名	ごみ減量推進事業費					
予算科目	款 5 項 2 目 1 細目 03 説明 01			環境総務課・環境事業センター		
指針体系コード	5-1-51	まちづくりテーマ	未来を見据えてみんなではじめる			
		重点施策名	豊かな自然を守り・生かす環境対策の推進			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	293,820				285,639	8,181
補正額	6,510				6,510	0
補正後の額	300,330				292,149	8,181
特定財源の内訳	(その他)	環境基金繰入金				6,510

【補正事業概要】

ごみの発生抑制、減量を推進するとともに、新型コロナウイルス感染症等の影響による家庭からの生ごみ発生増加等で、近年大幅に増えている家庭用電動生ごみ処理機の購入費補助申請に対応するため、その購入助成及び補助金に関する予算を増額する。

また、藤沢市一般廃棄物指定収集袋について、原料調達や製造に係る時間を確保することで、安定的な提供体制の維持を目的として、早期発注を行うため債務負担行為を設定する。

1. 消耗品費 2,310 千円

生ごみ処理器（コンポスト・キエーロ）購入助成

・定価：38,500円（税込み） 販売価格：5,000円

（単位：千円）

区分	予算現額	執行見込額	補正額
消耗品費	4,413	6,723	2,310

	当初(A)	見直し後(B)	増減(B)-(A)
購入見込台数	95	155	60

2. 補助金 4,200 千円

家庭用電動生ごみ処理機購入費補助金

・補助率 購入金額の4分の3（上限額35,000円）

（単位：千円）

区分	予算現額	執行見込額	補正額
補助金	7,000	11,200	4,200

	当初(A)	見直し後(B)	増減(B)-(A)
補助見込台数	200	320	120

3. 委託料【債務負担行為の設定】 ( 305,186 千円)

一般廃棄物指定収集袋製造・保管及び配送業務委託

債務負担行為期間 議決の日から令和6年3月31日まで

製造予定数 23,568,600枚

令和5年度歳入予測 763,159,000円

＜一般廃棄物指定収集袋製造・保管及び配送業務委託スケジュール＞

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月
● 9月補正予算上程							
	● 発注、入札手続き						
		● 契約					
							● 配送開始

農林水産業費

事業名	担い手育成支援事業費					
予算科目	款 7 項 1 目 3 細目 03 説明 01			農業水産課		
指針体系コード	5-3-71	まちづくりテーマ	未来を見据えてみんなではじめる			
		重点施策名	人材育成の推進			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	21,813		17,250			4,563
補正額	1,500		1,500			0
補正後の額	23,313		18,750			4,563
特定財源の内訳	(県支出金)	新規就農者育成総合対策事業補助金				1,500

< 拡充事業 > 新規就農者育成総合対策

【施策等を必要とする背景】

高齢者人口が増加する一方で、生産年齢人口は減少が見込まれており、人口構造の変化への対応力が問われる状況となっている。この問題は、農業の担い手にも影響しており、全国的に農業者の高齢化と担い手不足が課題となっている。

【提案に至るまでの経緯】

近年、新規就農者は増加傾向にあるものの、全国的な傾向である農業者の高齢化と担い手不足の問題は本市においても現れており、持続可能な農業を実現するためには、次世代を担う農業者の育成・確保に向けた取組を継続的に進めていく必要がある。

このような状況下において、国は、令和4年3月29日付で新規就農者等を対象とした、経営開始資金を交付する「新規就農者育成総合対策」を制定している。

【市の策定する計画や条例との整合性】

藤沢市都市農業振興基本計画における基本方針1の取組内容に位置付けている。

基本方針1 農業者及び担い手の育成・確保の推進

【将来にわたる効果及び費用】

1. 将来にわたる効果

本事業の実施により、新規就農者の農業経営の安定化が図られ、本市農業の持続的な発展に繋がることが期待できる。

2. 将来にわたる費用

なし

【補正事業概要】

農業者の高齢化や離農等による後継者不足が進む中、本市農業を持続的に発展させていくため、次世代を担う農業者の育成・確保が重要となっている。

このような状況下において、農業への人材の一層の呼び込みと定着を図るため、就農後の経営確立に対する資金面の支援を行うもの。

(拡) 1. 経営開始資金

1,500 千円

・対象者：認定新規就農者

・支援額：750千円×2人



土木費

事業名	道路施設改修事業費					
予算科目	款 9 項 2 目 2 細目 04 説明 01			道路維持課		
指針体系コード			まちづくりテーマ			
			重点施策名			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	<b>繰越明許費の設定</b>					
補正額						
補正後の額						

【補正事業概要】

大庭トンネル非常用施設等改修工事（第2期）について、半導体等の供給不足の影響により、機器の納期に大幅な遅れが生じることが判明したため、繰越明許費の設定を行う。

1. 繰越明許費の設定

(単位：千円)

区分	名称	金額
工事請負費	大庭トンネル非常用施設等改修工事(第2期)	54,900

土木費

事業名	市道新設改良費					
予算科目	款 9 項 2 目 3 細目 01 説明 01			道路整備課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	619,712	99,730		427,900		92,082
補正額	27,852	0		22,200		5,652
補正後の額	647,564	99,730		450,100		97,734
特定財源の内訳	(地方債)	道路整備事業債				22,200

【補正事業概要】

藤沢駅辻堂駅線の道路改良工事に先立ち、埋蔵文化財包蔵地内の試掘調査を行ったところ、遺跡が発見されたため、発掘調査委託を行う。併せて、工事の年度内完了が見込めないことから、繰越明許費の設定を行う。

宮原百石線について、事業進捗を図るため、支障物等調査委託を行う。

また、善行5号線の整備について、鉄道事業者が行うフェンス改修と一体的に行う必要があり、その協議が整ったことから、防護柵設置等の工事を行う。

- |                        |           |
|------------------------|-----------|
| 1. 増額補正                | 27,852 千円 |
| (1) 委託料                | 10,010 千円 |
| ・ 藤沢駅辻堂駅線埋蔵文化財発掘調査業務委託 |           |
| ・ 宮原百石線支障物等調査委託        |           |
| (2) 工事請負費              | 17,842 千円 |
| ・ 善行5号線防護柵等整備工事        |           |

2. 繰越明許費の設定

(単位：千円)

区分	名称	金額
工事請負費	藤沢駅辻堂駅線道路改良工事	92,499



藤沢駅辻堂駅線



善行5号線

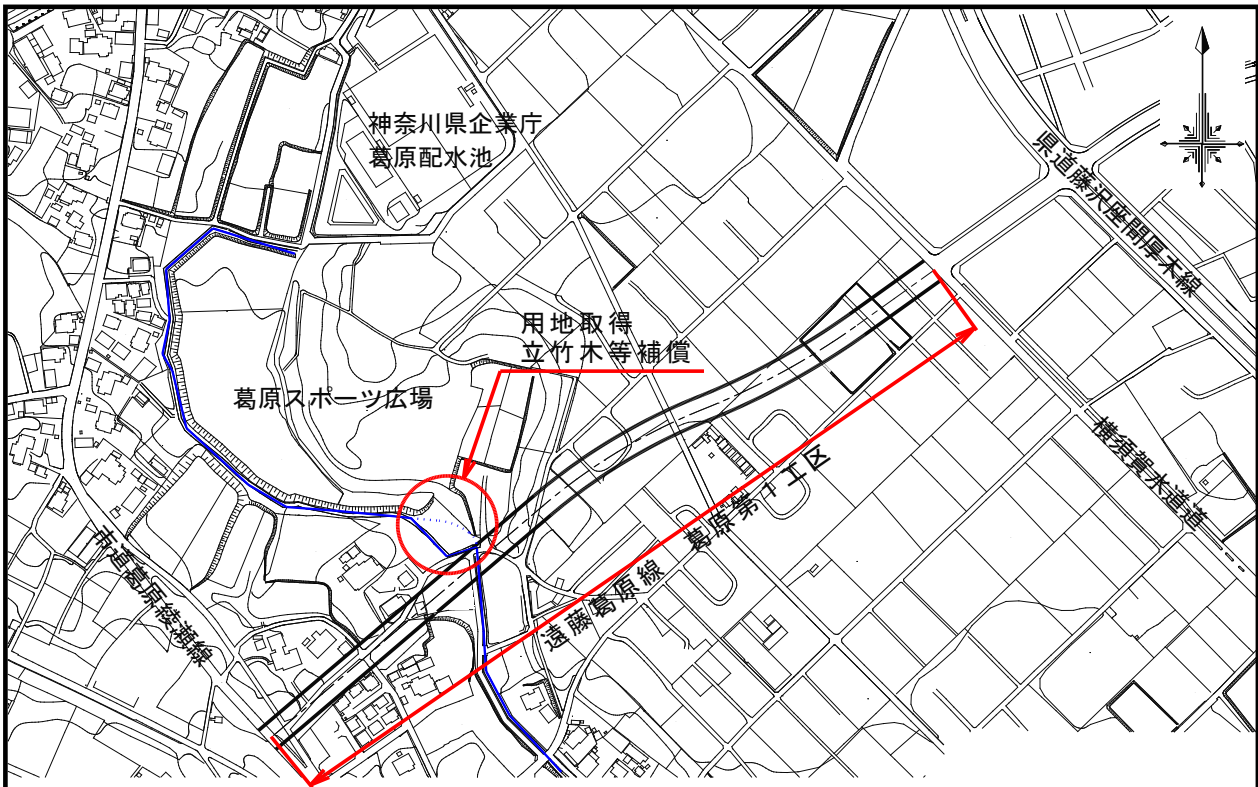
土木費

事業名	遠藤葛原線新設事業費					
予算科目	款 9 項 4 目 1 細目 06 説明 04			西北部総合整備事務所		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	13,811			12,200		1,611
補正額	10,640			7,900		2,740
補正後の額	24,451			20,100		4,351
特定財源の内訳	(地方債)	遠藤葛原線新設事業債				7,900

【補正事業概要】

遠藤葛原線は、市西北部地域に位置する「新産業の森地区」の土地利用転換を進める都市基盤として、また、「新産業の森地区」と「健康と文化の森地区」を連絡し、将来の相鉄いずみ野線新駅へのアクセス道路となる等、交通ネットワークの発展に寄与する都市内幹線道路として必要性が高い路線である。葛原第1工区の令和7年度供用開始に向け、道路整備とあわせ地域の浸水被害対策としての水路改修に必要な用地の取得及び立竹木等の補償を行う。

1. 公有財産購入費  
水路用地の取得  $A = 170.22\text{m}^2$  7,746 千円
2. 補償補填及び賠償金 2,894 千円  
立竹木等の補償



位置図

## 教育費

事業名	教育情報機器関係費					
予算科目	款 1 1 項 1 目 3 細目 01 説明 04	教育総務課				
指針体系コード	3-1-11	まちづくりテーマ	笑顔と元気あふれる子どもたちを育てる			
		重点施策名	子どもたちの笑顔あふれる学校教育の推進			
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	537,431	0				537,431
補正額	2,038	1,018				1,020
補正後の額	539,469	1,018				538,451
特定財源の内訳	(国庫支出金)	公立学校情報機器整備費補助金				1,018

### 【補正事業概要】

国の令和3年度補正予算において、GIGAスクール構想推進を目的として、端末整備を支援するための公立学校情報機器整備費補助金が追加交付される見込みであることから、学校における指導者用端末の追加購入を行うための増額補正を行う。

1. 指導者用端末購入

2,038 千円

**教育費**

事業名	教育指導活動費					
予算科目	款 1 1 項 3 目 2 細目 03 説明 01			教育指導課		
指針体系コード	まちづくりテーマ					
	重点施策名					
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	5,613					5,613
補正額	295					295
補正後の額	5,908					5,908

< 拡充事業 > 部活動地域移行を推進するための準備連絡会の設置

**【施策等を必要とする背景】**

令和5年度以降段階的に部活動を地域へ移行することが国により示され、持続的な部活動と教員の負担軽減の両方を実現できる制度を構築する必要がある。

< 国が示す移行スケジュール >

令和4年6月「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」及び8月「文化部活動の地域移行に関する検討会議提言」より一部抜粋

- 令和4年度 アンケート調査、協議会の設置、兼職兼業の運用整理、大会の在り方の整理
- 令和5年度 休日の部活動から段階的に地域移行を実施（スポーツ団体・文化芸術団体等が生徒の受け入れ等を開始）、教員が兼職兼業の許可を得て地域で指導できる運用を開始、参加資格緩和等をした大会開催
- 令和6年度以降 整備充実の本格化、生徒にふさわしい活動を着実に増加

**【提案に至るまでの経緯】**

これまで部活動は学校が設置運営する形で確保されてきたが、少子化や学校の働き方改革が進む中で、現行の学校単位で活動し、指導は教員が担うという部活動の継続は困難であることから、地域における新たな環境を構築する必要があるということが国から示された。

- 令和2年9月 学校の働き方改革を踏まえた部活動改革について
- 令和3年4月以降 全国拠点校において実践研究の開始
- 令和4年5月 第1回地域部活動連絡会兼第1回地区地域部活動連絡会開催（県）
- 令和4年6月 第1回部活動検討委員会開催（市）

**【市民参加の実施の有無とその内容】** 有

藤沢市立中学校教員のほか、在籍生徒及びその保護者の意向を把握するためのアンケート調査を実施予定。設置する準備連絡会において、地域団体代表や保護者代表を委員として委嘱予定。

**【市の策定する計画や条例との整合性】**

藤沢市スポーツ推進計画2029<令和4年度～令和11年度>

**【将来にわたる効果】**

本事業の実施により、部活動の指導を望まない教員の負担が軽減される上、地域において運動や文化に親しめる機会を確保することで、生徒が学校を卒業した後も、生涯にわたって継続した運動・文化活動を行うことができる。

**【補正事業概要】**

本市において、持続的な部活動と教員の負担軽減の両方を実現できる制度を構築する必要があることから、「運動部活動の地域移行に関する検討会議提言」及び「文化部活動の地域移行に関する検討会議提言」に則り、協議会に準ずる準備連絡会を設置するもの。

- 1. 準備連絡会の開催 295 千円  
 庁内外関係課及び学校関係者・地域団体代表者等から組織する連絡会を開催する。  
 ・地域団体代表者等 委員報酬 9,200円×8人×4回

国民健康保険事業費

事業名	国民健康保険事業費					
予算科目	款	項	目	細目	説明	保険年金課
指針体系コード				まちづくりテーマ		
				重点施策名		
区分	事業費	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補正前の額	38,663,961	1,000	26,463,203		3,357,773	8,841,985
補正額	5,400	0	5,400		0	0
補正後の額	38,669,361	1,000	26,468,603		3,357,773	8,841,985
特定財源の内訳	(県支出金)	特別調整交付金分				5,400

【補正事業概要】

本市の国民健康保険において、新型コロナウイルス感染症に感染した、又は発熱等の症状があり、当該感染症が疑われた被用者に対し、その療養のため労務に服することができなかった期間について、傷病手当金を支給しているが、対象期間が延長されたこと及び第7波の到来により、申請が当初見込みを上回り予算額に不足が見込まれることから、増額補正を行う。

1. 傷病手当金

5,400 千円

(単位:千円)

区分	予算現額	執行見込額	補正額
保険給付費	26,088,857	26,094,257	5,400
療養諸費	22,708,498	22,713,898	5,400
傷病手当金	3,000	8,400	5,400